



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会 長 鈴木 正人
幹 事 嵐 繁雄
SAA 後藤 泰治
会報小 今泉 敏徳
委員長

○例会日 毎週水曜日(12:30～13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目6番地の9
○例会場 ホテルミドリ ホテルミドリ内 〒974-8261 TEL0246-62-3737

第 2753 回 例 会 平成 30 年 10 月 31 日(水・晴)

2018 - 19 年国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになろう

ゲスト

いわき市勿来支所

支所長 蛭田 利克 様

いわき市勿来支所

市民課課長補佐兼地域振興課 青天目進午 様

ロータリーソング 我等の生業

-今月は経済と地域社会の発展・米山月間です-

4 つテスト

影山 晴康 会員



◎会長報告ー鈴木正人会長

皆さん、こんにちは。知事選も前評判どおり現職優位の見方は変わらず、内堀知事が再選されました。地域経済の活性化をいかに具現化するか期待するところでもあります。先週は「世界ポリオデー」に因んで募金をお願いしたところですが、多くの皆さんの協力がありまして、32,089 円の浄財が集まりました。本当に有難うございました。後程地区の委員会に送金致します。昨日、「モンゴル伝統芸能チャリティーコンサート 2018」第 5 回実行委員会が開催され出席して参りました。まだチケットが残っています。同時にモンゴル物産展も行っています。是非ご参加のほどお願いします。11 月 3 日(土)に双葉町から東京江戸川ロータリークラブに感謝状がされます。贈呈理由は復興公営住宅勿来酒井団地の集会場備品として、数多くの物品を寄贈された事です。当日江戸川 RC さんは台北 RC 創立 55 周年記念例会に大多数の 30 名程の参加でどうしても都合がつかないとの事で、私が代理で受け取って来ます。本日のゲストは、いわき市勿来支所支所長の蛭田利克様、市民課課長補佐兼地域振興課青天目進午様をお迎えしております。後程ご紹介と共に卓話をお願い致します。会長報告は以上です。

◎幹事報告ー嵐 繁雄幹事

・いわき分区より第 4 回会長幹事会が 11 月 15 日に開催の案内が届いています。
・椿山荘より冬のイベントのご案内が届いており、只

今回覧中です。

- ・ガバナー事務所より補助金管理セミナー開催のお知らせが届いております。これは財団ですので清水小委員長と木幡会長エレクトに出席いただく予定です。
- ・いわき平東ロータリークラブ、いわき平中央ロータリークラブ、いわき平ロータリークラブより 11 月のプログラムが届いています。回覧中です。
- ・ファックスで皆様に送らせていただきましたが荒川義次会員の奥様が御逝去されました。通夜が 11 月 2 日で葬儀が 11 月 3 日です。

◎各委員会報告

◇出席委員会ー藤田紀夫小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。

◇スマイルボックス委員会ー赤津善宣小委員長

- ・いわき市勿来支所支所長蛭田利克様の卓話を歓迎して。
富岡、赤津(善)、富澤、金成、畠山、後藤、佐藤(政)、生駒、高萩、清水、細田、渡邊(貴)、影山、岩本、藤田、川口、渡邊(公)、赤津(和)、根本、大平、鈴木(修)、今泉各会員及び鈴木会長、越田和副会長、嵐幹事、星副幹事
- ・本日早退ごめんなさい。 齊藤、菅野、林各会員
- ・前回休んでごめんなさい。 木村会員及び越田和副会長

◇商工会議所よりご案内ー鈴木修一郎会員

11 月 15 日(木)にやまたまやさんと午後 3 時から 5 時

30 分まで勿来地域の懇親会と研修会、交流会ということで商工会議所に加入されている方々へご案内を差し上げております。11 月 7 日がメ切ですので南部地域の多くの皆さんのご参加よろしくお祈いします。



◎ゲスト卓話

いわき市勿来支所

支所長 蛭田 利克 様

皆さん、こんにちは。勿来支所長の蛭田と申します。どうぞよろしくお祈いします。本日の卓話の



資料としてお配りした共に創ろういわきの未来をご覧下さい。常々行政は市長をはじめ市民の皆様と行政が共に創る共創のまちづくりの話をしているところです。その基本となる行政の概要について説明していきたいと思ひます。資料の 1 頁をご覧下さい。行政の予算の特徴についてですが復興のその先を見据え財政規律を厳守しつつ、市民福祉の増進と将来世代への責任を同時に果たす大きな柱とし、その中の 2 つとして復興から 7 年半でまだまだ復興途上ということであわきの力強い復興に向けた取組みを最優先で進める。また、復興だけではなく復興後のいわき市の在り方も方向付けしなければならないということで、「いわき新時代」に向けた魅力あふれるいわき創生への取組みを進めるという 2 つの柱をもとに魅力あふれるいわきの復興・創生予算～「いわき新時代」の推進～という目標を掲げて平成 30 年度予算を編成しました。2 頁はいわき市の予算の概要になっています。一般会計、企業会計、特別会計があり通常我々が執行しているのが一般会計で特別会計は特別な事業で区画整理事業や競輪事業も特別会計に入ります。あと企業会計は水道事業や病院事業が主になっています。続いて 3 頁を開いて下さい。平成 30 年度の一般会計の概要が掲載されています。行政は単年度で行いますので均等の規模で予算を組み立てています。歳入の部ではまず市税で市民の皆様から市に納めていただく税金です。次に国庫支出金と県支出金ですが特定の目的のために国や県から交付されるお金です。地方交付税は一定水準の行政サービスを行うため国から交付されるお金です。この交付税が多くなると赤字債権となって有名なのが北海道の夕張市などです。逆に自主財源が豊富な東京都は交付税をいただかないで全て都税で賄っています。次に市債ですが道路や学校等を整備するために借りるお金です。その他の財源として繰入金、諸

収入、地方消費税交付金などがあります。歳出については民生費、土木費、衛生費、総務費等内容に記載されている通りです。その中で公債費というのが歳入の市債で借りたお金を返す分です。その他消費税、商工費などがあります。これが主に予算の成り立ちです。このような予算を当初予算で組みまして議会上程し、議会の議決を得た上で執行していくこととなります。執行していく予算の事業が具体的にどんな事業があるのかが 4 頁以降に出ています。4 頁には魅力あふれるいわきの創生ということで民生事業です。最初にいわきネウボラ(出産・子育て総合支援)事業があります。ネウボラとはあまり聞きなれない名前ですが、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を行うための新しい支え合いの仕組みのことです。勿来支所 1 階の税務事務所の隣にネウボラ相談室を昨年作りまして育児の悩みについて支援出来る体制を整備致しました。次に 6 頁をご覧下さい。一番下にスポーツを軸とした地域創生推進事業(新規)とありますが、担当部署は創生推進課になっています。この事業は今いわき FC が目覚ましい活躍をしております。今後 J リーグへ行つた時には 1 万 5 千人規模のスタジアムが必要になるとか駅から近いとか J リーグへ昇格するための条件があります。どこに作るのか、どんなスタジアムが良いのか等国からの調整を受けて可能性の調査を行う事業です。7 頁の 2 段目にある東京オリンピック関連事業で聖火リレーの誘致等は行っていますが国家的事業ですので積極的に係るべきであるということ現在市長がホストタウンのサモアへ先週から出張しております。ラグビー競技でサモアと協力関係を結んでいます。9 頁の下にはふるさと納税推進事業について説明がありますが返礼品が豪華ではないか等の問題が話題に出ています。いわき市でも市外からの納税に対し返礼をしています。納税の 3 割未満をいわき市では満たしております。11 頁からはふるさといわきの力強い復興の実現ということで主な復興事業について記載しております。主なところで勿来町酒井地区に双葉町の方々を中心にした復興公営住宅が出来ましたがその周辺の市道、県道の整備事業や避難路整備事業(小浜から汐見が丘小の間)を国や地方債を活用し実施しています。15 頁からは将来に向けたまちづくりの推進について主なものは高齢者運転免許証自主返納促進事業、合葬式墓地整備事業、新病院建設事業(12 月 25 日いわき市医療センター開院予定)等がございます。

| | | | | |
|------|---------|------|----------|--------|
| 出席状況 | 正会員数 | 56 名 | カード出席 | 5 名 |
| | 本日出席会員数 | 35 名 | 本日の修正出席率 | 77.46% |